



## 仮想アクセスポイントごとの 802.11ax

---

- [仮想アクセスポイントごとの 802.11ax モードに関する情報 \(1 ページ\)](#)
- [仮想アクセスポイントごとの 802.11ax モードの設定 \(GUI\) \(1 ページ\)](#)
- [仮想アクセスポイントごとの 802.11ax モードの設定 \(2 ページ\)](#)
- [仮想アクセスポイントごとの 802.11ax モードの確認 \(2 ページ\)](#)

## 仮想アクセスポイントごとの 802.11ax モードに関する情報

Cisco IOS XE Bengaluru リリース 17.4.1 より前では、802.11ax モードは無線帯域ごとに設定されていました。この構成では、無線ごとに構成されたすべての仮想アクセスポイント (AP) に対して 11ax モードが一度に有効化または無効化されていました。無線ごとに 11ax が有効になっている場合、ビーコンに 11ax 情報要素があると、11ac クライアントは SSID をスキャンしたり、SSID に接続したりできませんでした。ビーコンに 11ax IE がある場合、クライアントはアクセスポイント (AP) をプローブできませんでした。

そのため、Cisco IOS XE Bengaluru リリース 17.5.1 以降、仮想 AP ごとに 11ax のコンフィギュレーションノブが導入されています。このノブは、WLAN プロファイルの下に導入されています。デフォルトでは、VAP ごとの 11ax ノブがコントローラで有効になっています。

## 仮想アクセスポイントごとの 802.11ax モードの設定 (GUI)

### 手順

---

**ステップ 1** [Configuration] > [Tags & Profiles] > [WLANs] を選択します。

**ステップ 2** [Add] をクリックします。

[Add WLAN] ウィンドウが表示されます。

ステップ 3 [Advanced] タブをクリックします。

ステップ 4 [11ax] セクションで、[Enable 11ax] チェックボックスをオンにして、WLAN の 802.11ax 動作ステータスを有効にします。

(注) 11ax が無効になっている場合、ビーコンには 11ax IE は表示されず、WLAN 上のすべての 11ax 機能が操作上無効になります。

ステップ 5 [Apply to Device] をクリックします。

## 仮想アクセスポイントごとの 802.11ax モードの設定

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>configure terminal</b> 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	<b>wlan wlan-profile-name</b> 例： Device(config)# wlan wlan-profile	WLAN 名を指定し、WLAN コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 3	<b>dot11ax</b> 例： Device(config-wlan)# dot11ax	WLAN で 802.11ax を設定します。
ステップ 4	<b>no dot11ax</b> 例： Device(config-wlan)# no dot11ax	WLAN プロファイルの 802.11ax を無効にします。

## 仮想アクセスポイントごとの 802.11ax モードの確認

11ax パラメータのステータスを表示するには、次のコマンドを実行します。

```
Device# show wlan id 6
WLAN Profile Name      : power
=====
Identifier              : 6
Description             :
Network Name (SSID)    : power
Status                 : Enabled
Broadcast SSID         : Enabled
Advertise-Apname       : Disabled
```

```
Universal AP Admin : Disabled
Max Associated Clients per WLAN : 0
Max Associated Clients per AP per WLAN : 0
Max Associated Clients per AP Radio per WLAN : 200
.
.
.
802.11ac MU-MIMO : Enabled
802.11ax parameters
  802.11ax Operation Status : Enabled
  OFDMA Downlink : Enabled
  OFDMA Uplink : Enabled
  MU-MIMO Downlink : Enabled
  MU-MIMO Uplink : Enabled
  BSS Target Wake Up Time : Enabled
  BSS Target Wake Up Time Broadcast Support : Enabled
.
.
.
```

